

# 薬剤部だより No.165

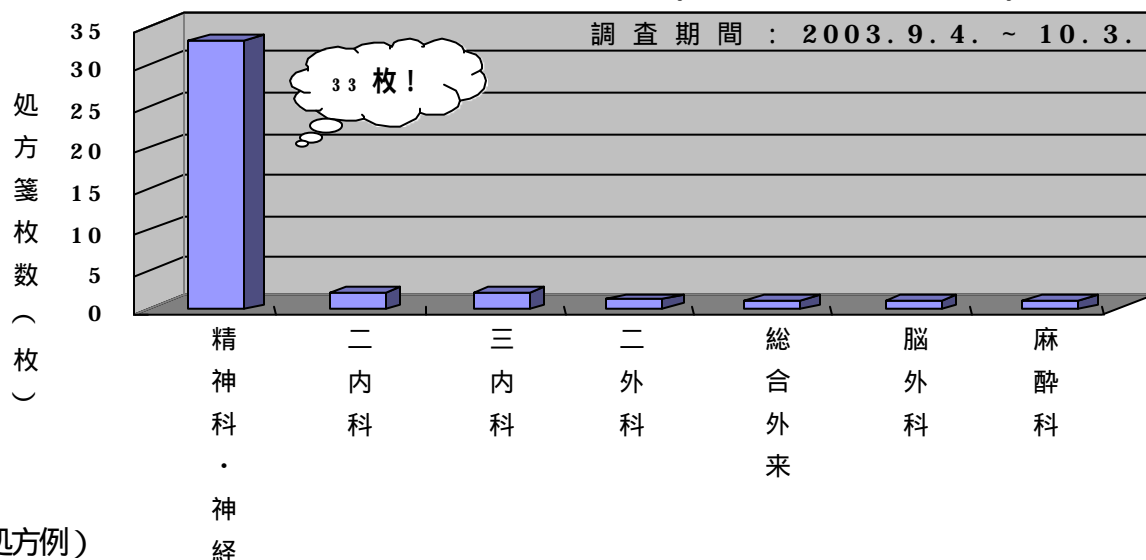
山口大学病院薬剤部

2003.10.20

## 危険な「倍量処方」はやめてください!

以前から度々「倍量処方」の危険性について指摘してきましたが、状況はあまり改善されているとは言えません。薬剤部では処方内容に沿った調剤業務を行います。従って、患者への説明不足や患者の理解不足等により、服用量・服用方法を間違えてしまう事は容易に想像できます。先日も介護する方が薬袋どおり(倍量)に飲ませそうになったケースがありました。リスクマネジメントの観点からも非常に危険ですので、早急に中止し、正しい量で処方してください。なお、診療科毎の倍量処方枚数は以下に示すとおりです。

倍量処方箋枚数 ( 外来処方箋 )



処方例)

RP1).セパゾン錠 2mg	3錠
デパス錠 0.5mg	3錠
レボトミン散 100mg/g	15mg
アキネトン細粒 10mg/g	4mg
1日3回 食後	30日分
RP2).サイレース 1mg	4錠!
アモバン 10mg	2錠!
レボトミン 5mg	2錠
ベゲタミンB錠	2錠
1日1回 寝る前	14日分

薬袋及び内袋には、この内容の指示どおりに記載されます!  
(例).サイレースは1回4錠

## 外来注射処方箋に「冷所薬品があります」と押印します

外来注射処方箋は冷所薬品、管理薬品などが標記されません。当初より薬剤部では、**冷**、**管**の印鑑を、該当する薬品の横に押印していますが、よりわかりやすくするために、「冷所薬品があります」と押印する予定です。

インスリンが  
あります  
薬剤部

## インスリンの取り扱いには、より一層の注意を払ってください

インスリンに関するインシデント・医療事故報告が後を絶ちません。そこで、インスリンを含む処方箋には、右記の札を添付すると共に、投与量に赤色の印を加筆して注意を喚起する予定です。

## ヴェノグロブリン-IH・CMV 高力価の供給が可能となりました

ヴェノグロブリン-IH・CMV 高力価製品はメーカーからの供給がストップしていましたが、10月15日より供給可能となりました。

## 時間外窓口が変わりました

時間外窓口のガラスが変わりました。休日・夜間は薬剤師1人による業務のため、防犯上窓口のガラスを強化ガラスにし、開放スペースを縮小しました。

## リーバクト顆粒が4.74g/包から4.15g/包に変わりました

リーバクト顆粒は以前から「飲みにくい」との声が多くありましたが、今回添加剤の変更により味が改良されました。また、かさ(体積)も1包あたり4.74gから4.15gに変わりました。アミノ酸組成および含有量は変更ありませんので、従来どおりにご使用ください。

## ヘパリンNa ロックシリンジ10mL が改良されました

ヘパリンNa ロックシリンジ10mLにおいて、テルモ社の接続プラグ(シュアプラグ<sup>®</sup>)接続時に通液不良が発生するというクレームがありましたが、この度テルモ社の接続プラグ(シュアプラグ<sup>®</sup>)にも合う改良された製品に変わりました(製造番号 K089Q~)。

## マイトマイシンS 注の名称がマイトマイシン注に変わりました

## 平成16年度薬剤部研修生採用試験を実施しました

平成16年度薬剤部研修生採用試験に21名(男性4名、女性17名)の応募がありました。なお、試験は10月20日(月)に実施しました。